

事業名		彦岐市奨学金貸付事業			作成日	28年 5月 25日		
実施方法		<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> その他			課名	教育総務課		
総合計画上の位置付け	基本指針	（４）心豊かな人が育つまちづくり～教育・文化・スポーツ～			班名	総務班		
	施策	<1>次代を担う彦岐っ子の健全育成			事業分類	1	公的関与	5
	主要施策				予 算 費 目	会計	基金	
	牽引プロジェクト	<input type="checkbox"/> いきいきわくわく観光コンビニエンス構想 <input type="checkbox"/> めざせ日本一！いきいき食の原産国構想 <input type="checkbox"/> 古代浪漫の宝庫！歴史と文化の島づくり構想 <input type="checkbox"/> 蛸が乱舞！悠々快適いきいきアイランド構想				款	奨学資金運用基金	
個別計画名								
行財政改革大綱上の位置づけ	推進施策							
	重点事項							
市民の参画・協働の手段								
事業の対象・目的・内容	対象（誰を、何を）	彦岐市民で経済的理由により就学困難な学生（高等学校・短期大学・専門学校・大学）						
	目的（どういう状態にしたいのか）	能力があるにもかかわらず、経済的理由により就学困難な者に対して奨学金を貸与し、有能な人材を育成することを目的とする。						
事業内容（どのような方法で、何を行うのか）		貸付額月額37,000円以内。毎月初めに口座振り込みにて支払い。 応募者の中から選考委員会を経て決定する。貸付人員、30名以内。 貸与する期間は在学する学校の正規の最短修業年限とする。 日本学生支援機構奨学金及び（財）長崎県育英会奨学金との重複貸与はできない。 平成27年度は、1回目（3月～5月）2回目（12月）募集受付。他奨学金制度を利用できなかった生徒・学生を救済する奨学金制度として位置づけるために、今後も、年2回の募集をする。 奨学金の返還は、卒業後6月から10年間に半年賦又は年賦で返還する。 返還額は元金のみ。						
事業期間	平成 16年度 ～ 平成 年度（ 年間）			<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし				
根拠法令・要綱等	彦岐市奨学奨学金貸与条例、同施行規則							
事業費 / 年度		平成 26年度（決算）		平成 27年度（決算）		平成 28年度（予算）		
直接事業費（千円）		78		69		104		
財源内訳	国・県支出金							
	地方債							
	その他特定財源							
	一般財源	78		69		104		
人件費（千円）		581		581		581		
内訳	職員（人・千円）	0.10人	581	0.10人	581	0.10人	581	
	嘱託（人・千円）	人	0	人	0	人	0	
活動・成果指標	活動・成果指標名 （事業計画の進捗状況・達成度を示す。）		単位	26年度 （実績）	27年度 目標 実績		28年度 （目標）	29年度 （目標）
	①	新規貸与者	人	3	10	2	10	10
	②	奨学金返還率（現年分）	%	94.7	100	84.8	100	100
	③							
設定理由	①貸付人員は30人以内 ②収納状況平成27年度償還額6,604千円（うち繰上償還1,672千円） 滞納額779,000円、滞納分を含めた収納率74.8%							

【 1 次 評 価 】					
妥当性	市民のニーズを反映しているか		<input type="checkbox"/> 反映している	<input checked="" type="checkbox"/> 一部反映していない	<input type="checkbox"/> 反映していない
	行政が実施することが適当か		<input checked="" type="checkbox"/> 適当である	<input type="checkbox"/> 一部適当でない	<input type="checkbox"/> 適当でない
	国や県、民間等のサービスと重複していないか		<input checked="" type="checkbox"/> 重複していない	<input type="checkbox"/> 一部重複している	<input type="checkbox"/> 重複している
	社会情勢の変化で実施意義が低下していないか		<input checked="" type="checkbox"/> 低下していない	<input type="checkbox"/> 一部低下している	<input type="checkbox"/> 低下している
有効性	説明 ・ 志岐市奨学金は利用者が少ないが、他制度をうけられなかった生徒・学生を救済するという見地からは、ニーズを反映していると言える。現代の高校生は上級学校（大学・短大等）への進学を希望する生徒が増加している。また、本市における住民の所得は伸びず、生活は厳しさを増している。今後とも、本奨学金の利用は見込まれ、事業の実施意義は十分ある。 ・ 本事業は、日本学生支援機構奨学金、長崎県育英会奨学金等を利用できない者に対する貸付であるが、併給制度を求める要望も出されている。				
	施策の実現のため必要な事業か		<input checked="" type="checkbox"/> 必要である	<input type="checkbox"/> 一部必要でない	<input type="checkbox"/> 必要でない
	目的を達成するための事業内容となっているか		<input checked="" type="checkbox"/> なっている	<input type="checkbox"/> 一部なっていない	<input type="checkbox"/> なっていない
	事業継続により成果の向上が図られるか		<input checked="" type="checkbox"/> 図られる	<input type="checkbox"/> 一部図られない	<input type="checkbox"/> 図られない
達成度	説明 ・ 本事業によって、経済的理由により就学が困難な学生の教育の機会が図られ、かつ、有能な人材の育成につながる。募集時期も、他制度の結果が判明するころを申し込み締め切りとしており、なお、翌年1月から貸与できるように二次募集もしている。回覧・市報への掲載により募集の周知もしている。				
	事業は当初の計画どおり実施されたか		<input checked="" type="checkbox"/> 実施された	<input type="checkbox"/> 一部未実施	<input type="checkbox"/> 実施されなかった
	成果指標は達成したか		<input type="checkbox"/> 全ての指標達成	<input type="checkbox"/> 一部未達成	<input checked="" type="checkbox"/> 達成しなかった
	説明 ・ 本年度は新規出願者2名への貸付を行った。返還について、滞納分については現年度請求時に必ず請求をしているが、毎月納入は達成されていない。				
効率性	コストや業務量に見合った成果が得られたか		<input checked="" type="checkbox"/> 得られた	<input type="checkbox"/> 一部得られていない	<input type="checkbox"/> 得られていない
	手段等の見直しによりコスト削減の余地はないか		<input checked="" type="checkbox"/> 余地はない	<input type="checkbox"/> 一部余地がある	<input type="checkbox"/> 余地がある
	説明 ・ 本事業は、貸付業務及び返還業務について事務処理体制が整っており、コストにおいても削減の余地はない。				
個別評価	妥当性	有効性	達成度	効率性	4 = 適切・十分 3 = 概ね適切 2 = やや不適切・やや不十分 1 = 不適切・不十分
	3	4	2	4	
総合評価		A	A = 拡大・現状維持 B = 事業の進め方の改善検討 C = 事業規模や実施主体の見直し検討 D = 抜本的見直し、休廃止の検討		
今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> その他の見直し <input type="checkbox"/> 休・廃止 <input type="checkbox"/> H27年度で事業終了			
	今後の改革・改善目標	その他の奨学金との併給制度の要望が出されており、県内自治体でも併給制限を設けていない自治体が増えていることから、本市でも28年度より併給制限を設けないよう見直しを行う。			

【2次評価】 対象 対象外

今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 統合	<input type="checkbox"/> 見直し	<input type="checkbox"/> 休・廃止
	意見等						

事業名		幼稚園預かり保育事業			作成日	28年 5月 25日			
実施方法		<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> その他			課名	教育総務課			
総合計画上の位置付け	基本指針	(2) 福祉・健康づくりの充実で安心のまちづくり～福祉・健康～			班名	総務班			
	施策	<4>ゆとりと優しさで育む子育て環境の実現			事業分類	1	公的関与	6	
	主要施策	①児童、母子・父子福祉の充実			予算費目	会計	一般会計		
	牽引プロジェクト	<input type="checkbox"/> いきいきわくわく観光コンピニエンス構想 <input type="checkbox"/> めざせ日本一！いきいき食の原産国構想 <input type="checkbox"/> 古代浪漫の宝庫！歴史と文化の島づくり構想 <input type="checkbox"/> 蛸が乱舞！悠々快適いきいきアイランド構想				款	教育費		
個別計画名									
行財政改革大綱上の位置づけ	推進施策								
	重点事項								
市民の参画・協働の手段									
事業の対象・目的・内容	対象（誰を、何を）		目的（どういう状態にしたいのか）						
	彦根市立幼稚園に在園する幼児のうち、預かり保育を希望する園児を対象となるもの		幼稚園の教育課程に係る教育時間の終了後、幼稚園の管理下において、希望する在園児を当該施設で預かり保育する。						
	事業内容（どのような方法で、何を行うのか） 実施基準：幼児教育を受けている幼児の保護者が以下のいずれかの事由により保育できない時 (1) 昼間に居宅外で労働することを常態としている。 (2) 昼間に居宅内で当該幼児と離れて日常の家事以外の労働をすることを常態としている。 (3) 妊娠中又は出産後間もない。 (4) 疾病にかかり、もしくは負傷し、又は精神もしくは身体に障害を有している。 (5) 同居の親族等を常時介護している。 (6) その他園長が、預かり保育が必要であると認めるとき。 保育料：一時預かり1, 200円/日・長期預かり10, 000円/月								
事業期間		平成 17年度 ～ 平成 年度（ 年間）			<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし				
根拠法令・要綱等		彦根市立幼稚園預かり保育の実施に関する条例及び施行規則							
事業費 / 年度		平成 26年度（決算）		平成 27年度（決算）		平成 28年度（予算）			
直接事業費（千円）		23,742		25,585		25,000			
財源内訳	国・県支出金			1,733		2,000			
	地方債								
	その他特定財源	21,551		23,663		23,000			
	一般財源	2,191		189		0			
人件費（千円）		2,323		2,323		2,323			
内訳	職員（人・千円）	0.40 人	2,323	0.40 人	2,323	0.40 人	2,323		
	嘱託（人・千円）	人	0	人	0	人	0		
活動・成果指標	活動・成果指標名 (事業計画の進捗状況・達成度を示す。)			単位	26年度 (実績)	27年度 (目標)		28年度 (目標)	29年度 (目標)
	①	長期預かり利用者数（最大利用月の人数）		人	195	202			
	②	一時預かり利用者数（年間延べ数）		人	135	344			
	③								
設定理由	・平成18年度から市内9園全て実施している。また、預かり保育が多ければ良いということではないため、目標は設定せず、実績のみ計上する。								

【 1 次 評 価 】									
妥当性	市民のニーズを反映しているか	<input type="checkbox"/> 反映している	<input checked="" type="checkbox"/> 一部反映していない	<input type="checkbox"/> 反映していない					
	行政が実施することが適当か	<input checked="" type="checkbox"/> 適当である	<input type="checkbox"/> 一部適当でない	<input type="checkbox"/> 適当でない					
	国や県、民間等のサービスと重複していないか	<input type="checkbox"/> 重複していない	<input checked="" type="checkbox"/> 一部重複している	<input type="checkbox"/> 重複している					
	社会情勢の変化で実施意義が低下していないか	<input checked="" type="checkbox"/> 低下していない	<input type="checkbox"/> 一部低下している	<input type="checkbox"/> 低下している					
説明	子育て支援の必要性、重要性が注目を集めている昨今、市立幼稚園において園児の時間外保育を要望する声が住民より高まり、議会においてもその必要性を問われる状況となったため、平成17年度10月より試行という形で預かり保育を実施した。 預かり保育は、働く保護者の子育てや生きがい、子どもたちの生きがいを支援するものとして重要な事業である。しかしながら、春休み中の預かり保育については、条例で明確化されておらず、園の判断に委ねられているが、他の休み期間中と同一の取り扱いをするということで、明確にする必要があるのではないか。								
有効性	施策の実現のため必要な事業か	<input checked="" type="checkbox"/> 必要である	<input type="checkbox"/> 一部必要でない	<input type="checkbox"/> 必要でない					
	目的を達成するための事業内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> なっている	<input type="checkbox"/> 一部なっていない	<input type="checkbox"/> なっていない					
	施策の中で類似・重複した事務事業がないか	<input checked="" type="checkbox"/> 重複はない	<input type="checkbox"/> 一部重複している	<input type="checkbox"/> 重複している					
	事業継続により成果の向上が図られるか	<input checked="" type="checkbox"/> 図られる	<input type="checkbox"/> 一部図られない	<input type="checkbox"/> 図られない					
説明	本事業により保護者の子育てや生きがい、子どもたちの生きがいを支援している。 預かり保育に専ら携わる臨時職員を雇用し、預かり保育時の幼児の安全面にも配慮するとともに正規職員の通常職務時間の確保にも努めている。当該臨時職員には幼稚園教育・保育等の有資格者も採用しており、預かり保育が幼児の心身の健全な発達に寄与するべく体制を整えており、本事業による子育て支援により保護者が安心して働きながらも幼児が健全に発育する環境となり、ひいては少子化問題の解消の一助となる。								
達成度	事業は当初の計画どおり実施されたか	<input checked="" type="checkbox"/> 実施された	<input type="checkbox"/> 一部未実施	<input type="checkbox"/> 実施されなかった					
	成果指標は達成したか	<input type="checkbox"/> 全ての指標達成	<input checked="" type="checkbox"/> 一部未達成	<input type="checkbox"/> 達成しなかった					
説明	平成18年度から、市内9園全てにおいて本事業を実施したが、利用者数が予定よりのびず、今後はさらに利用しやすいものとなるように検討していく必要がある。								
効率性	コストや業務量に見合った成果が得られたか	<input type="checkbox"/> 得られた	<input checked="" type="checkbox"/> 一部得られていない	<input type="checkbox"/> 得られていない					
	手段等の見直しによりコスト削減の余地はないか	<input type="checkbox"/> 余地はない	<input checked="" type="checkbox"/> 一部余地がある	<input type="checkbox"/> 余地がある					
	説明	本事業は、ある程度採算性を考慮しているものの保護者が利用しやすいよう低い料金設定となっている。今後、本事業により、保護者が働きながらも幼児の健全な発達が図れる環境が整うことにより、より多くの保護者が本事業を利用することになれば、低料金を維持しながら、より効率的で充実した事業となると思われる。							
個別評価	妥当性	3	有効性	4	達成度	3	効率性	3	4 = 適切・十分 3 = 概ね適切 2 = やや不適切・やや不十分 1 = 不適切・不十分
	総合評価	A		A = 拡大・現状維持 B = 事業の進め方の改善検討 C = 事業規模や実施主体の見直し検討 D = 抜本的見直し、休廃止の検討					
今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> その他の見直し <input type="checkbox"/> 休・廃止 <input type="checkbox"/> H27年度で事業終了							
	今後の改革・改善目標	平成18年度より本格的に実施しているが、働く保護者をサポートする意味で、保護者の意見と現場の意見等を反映したよりよい事業としていきたい。							

【2次評価】 対象 対象外

今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 統合	<input type="checkbox"/> 見直し	<input type="checkbox"/> 休・廃止
	意見等						

事業名		離島留学生ホームステイ事業			作成日	28年 5月 25日		
実施方法		<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> その他			課名	教育総務課		
総合計画上の位置付け	基本指針	（４）心豊かな人が育つまちづくり～教育・文化・スポーツ～		その他の該当する位置付け	班名	総務班		
	施策	<1>次代を担う吉岐っ子の健全育成			事業分類	1	公的関与	8
	主要施策	②学校教育の充実			予算費目	会計	一般会計	
	牽引プロジェクト	<input type="checkbox"/> いきいきわくわく観光コンピニエンス構想 <input type="checkbox"/> めざせ日本ー！いきいき食の原産国構想 <input type="checkbox"/> 古代浪漫の宝庫！歴史と文化の島づくり構想 <input type="checkbox"/> 蛸が乱舞！悠々快適いきいきアイランド構想				款	教育費	
個別計画名								
行財政改革大綱上の位置づけ		推進施策						
		重点事項						
市民の参画・協働の手段								
事業の対象・目的・内容	対象（誰を、何を）		目的（どういう状態にしたいのか）					
	長崎県立吉岐高等学校在学学生対象で島外から参加している学生		長崎県離島留学制度の趣旨に基づき、島外からホームステイをしながら就学している子どもに補助金を出し、留学生として島外からの就学機会を確保するものである。					
	事業内容（どのような方法で、何を行うのか）		吉岐高等学校に在籍する島外の生徒がホームステイをしながら就学する場合、高等学校に組織する離島留学運営委員会に対して、寄宿舎代の2分の1（最大30,000円/月）及び留学生の通学にかかる公共交通機関が発行するバス定期券購入費全額を補助し保護者の負担を軽減する。 H27年度 1年5人 2年3人 3年2人 計10名					
事業期間		平成 16年度 ~ 平成 年度（ 年間）			<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし			
根拠法令・要綱等		長崎県離島留学生ホームステイ補助金交付要綱 吉岐市高等学校離島留学生ホームステイ費等補助金交付要綱						
事業費 / 年度		平成 26年度（決算）		平成 27年度（決算）		平成 28年度（予算）		
直接事業費（千円）		3,926		3,562		6,972		
財源内訳	国・県支出金		1,725		1,590		3,015	
	地方債							
	その他特定財源							
	一般財源		2,201		1,972		3,957	
人件費（千円）		1,162		1,162		1,162		
内訳	職員（人・千円）		0.20 人	1,162	0.20 人	1,162	0.20 人	1,162
	嘱託（人・千円）		人	0	人	0	人	0
活動・成果指標	活動・成果指標名 （事業計画の進捗状況・達成度を示す。）		単位	26年度 （実績）	27年度 目標 実績		28年度 （目標）	29年度 （目標）
	① 離島留学生受入新規人数		人	2	10	5	10	15
	②							
	③							
設定理由								

【 1 次 評 価 】					
妥当性	市民のニーズを反映しているか	<input checked="" type="checkbox"/> 反映している	<input type="checkbox"/> 一部反映していない	<input type="checkbox"/> 反映していない	
	行政が実施することが適当か	<input checked="" type="checkbox"/> 適当である	<input type="checkbox"/> 一部適当でない	<input type="checkbox"/> 適当でない	
	国や県、民間等のサービスと重複していないか	<input checked="" type="checkbox"/> 重複していない	<input type="checkbox"/> 一部重複している	<input type="checkbox"/> 重複している	
	社会情勢の変化で実施意義が低下していないか	<input checked="" type="checkbox"/> 低下していない	<input type="checkbox"/> 一部低下している	<input type="checkbox"/> 低下している	
有効性	説明	<p>・ ぎ岐市の活力を育むために、今後地域内はもとより、地域を越えた交流の促進が重要な課題となる。国際化の時代において、ぎ岐市も高校の離島留学制度の中で、平成17年度から中国語専攻が開設され、現在は「東アジア歴史・中国語コース」となっている。今後、これらの離島留学制度を活用し、広くアジアとの交流を目指すことが必要である。</p> <p>・ ぎ岐市は、離島留学生の宿舎確保に係る費用について県の補助金に上乗せして補助を行い宿舎の確保に努めるとともに、留学生の通学にかかる交通費についても全額補助を行い、留学生の増加を促進している。</p>			
	説明	<p>・ ぎ岐の高校で学ぶ生徒を島外から集めることで、ぎ岐出身生徒との交流が生まれ、ぎ岐出身生徒にとっても良い刺激になっている。</p> <p>・ 離島留学生の滞在費について補助を行うことで、留学生の負担を軽減する。</p> <p>・ 離島留学生を歓迎するイベント等に対しても補助を行っており、離島留学生がぎ岐に一日も早く馴染めるよう配慮している。</p>			
達成度	事業は当初の計画どおり実施されたか	<input checked="" type="checkbox"/> 実施された	<input type="checkbox"/> 一部未実施	<input type="checkbox"/> 実施されなかった	
	成果指標は達成したか	<input type="checkbox"/> 全ての指標達成	<input checked="" type="checkbox"/> 一部未達成	<input type="checkbox"/> 達成しなかった	
効率性	説明	<p>・ 平成15年度に開設された「原の辻歴史文化コース」は、平成17年度に「中国語専攻」が新設され、現在は「東アジア歴史・中国語コース」となり、より魅力のある内容となっている。</p>			
	説明	<p>・ 本事業は離島留学生への補助が主な業務であり、県より半額補助がなされている。</p> <p>・ 離島留学生の補助以外の業務については、その費用を必要最小限に止めるよう努めている。</p>			
個別評価	妥当性	4	有効性	4	4 = 適切・十分 3 = 概ね適切 2 = やや不適切・やや不十分 1 = 不適切・不十分
	達成度	3	効率性	4	
総合評価		A		A = 拡大・現状維持 B = 事業の進め方の改善検討 C = 事業規模や実施主体の見直し検討 D = 抜本的見直し、休廃止の検討	
今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> その他の見直し <input type="checkbox"/> 休・廃止 <input type="checkbox"/> H27年度で事業終了			
	今後の改革・改善目標	<p>・ 補助事業の有効的利用を図るため、広報誌による離島留学制度のPRと中学校における事前説明会や広報作業を行い、広く周知することが必要である。</p> <p>・ 他県よりぎ岐市に来島する中学校修学旅行生等への広報活動も行う。</p>			

【 2 次 評 価 】 対象 対象外

今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 統合	<input type="checkbox"/> 見直し	<input type="checkbox"/> 休・廃止
	意見等						

事業名		彦岐市中学校体育連盟補助金			作成日	28年 5月 25日			
実施方法		<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> その他			課名	教育総務課			
総合計画上の位置付け	基本指針	(4) 心豊かな人が育つまちづくり～教育・文化・スポーツ～			班名	総務班			
	施策	<1>次代を担う彦岐っ子の健全育成			事業分類	1	公的関与		2
	主要施策	②学校教育の充実				予算費目	会計	一般会計	
	牽引プロジェクト	<input type="checkbox"/> いきいきわくわく観光コンビニエンス構想 <input type="checkbox"/> めざせ日本一！いきいき食の原産国構想 <input type="checkbox"/> 古代浪漫の宝庫！歴史と文化の島づくり構想 <input type="checkbox"/> 蛸が乱舞！悠々快適いきいきアイランド構想			款		教育費		
個別計画名									
行財政改革大綱上の位置づけ	推進施策								
	重点事項								
市民の参画・協働の手段									
事業の対象・目的・内容	対象（誰を、何を）		目的（どういう状態にしたいのか）						
	彦岐市中学校体育連盟		学校教育活動の一環として行われる体育活動を通じて健全な育成が図られるよう、各種大会への出場に要する経費の一部を補助する。						
	事業内容（どのような方法で、何を行うのか）								
彦岐市中学校体育連盟の事業計画の事業が行われるよう補助金を交付する。									
事業期間		平成 16年度 ～ 平成 年度（ 年間）			<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし				
根拠法令・要綱等		彦岐市補助金等交付規則 彦岐市教育委員会指定研究事業補助金交付要綱							
事業費 / 年度		平成 26年度（決算）		平成 27年度（決算）		平成 28年度（予算）			
直接事業費（千円）		7,024		7,116		8,107			
財源内訳	国・県支出金								
	地方債								
	その他特定財源								
	一般財源		7,024		7,116		8,107		
人件費（千円）		581		581		581			
内訳	職員（人・千円）		0.10 人	581	0.10 人	581	0.10 人	581	
	嘱託（人・千円）		人	0	人	0	人	0	
活動・成果指標	活動・成果指標名 (事業計画の進捗状況・達成度を示す。)			単位	26年度 (実績)	27年度 (目標)		28年度 (目標)	29年度 (目標)
	①	彦岐市中体連大会		種目	10	10	10	10	10
	②								
	③								
設定理由	5月・・・球技、剣道大会（2日） 6月・・・陸上、相撲大会（1日） 10月・・・駅伝大会（1日） 7月・・・県中学校総合体育大会（3日） 11月・・・県駅伝大会								

【 1 次 評 価 】									
妥当性	市民のニーズを反映しているか		<input checked="" type="checkbox"/> 反映している	<input type="checkbox"/> 一部反映していない	<input type="checkbox"/> 反映していない				
	行政が実施することが適当か		<input checked="" type="checkbox"/> 適当である	<input type="checkbox"/> 一部適当でない	<input type="checkbox"/> 適当でない				
	国や県、民間等のサービスと重複していないか		<input checked="" type="checkbox"/> 重複していない	<input type="checkbox"/> 一部重複している	<input type="checkbox"/> 重複している				
	社会情勢の変化で実施意義が低下していないか		<input checked="" type="checkbox"/> 低下していない	<input type="checkbox"/> 一部低下している	<input type="checkbox"/> 低下している				
有効性	中学校体育の向上と、中学校体育連盟の円滑で有効な運営に資するために本事業を支援することは妥当である。								
	説明								
達成度	施策の実現のため必要な事業か		<input checked="" type="checkbox"/> 必要である	<input type="checkbox"/> 一部必要でない	<input type="checkbox"/> 必要でない				
	目的を達成するための事業内容となっているか		<input checked="" type="checkbox"/> なっている	<input type="checkbox"/> 一部なっていない	<input type="checkbox"/> なっていない				
	施策の中で類似・重複した事務事業がないか		<input checked="" type="checkbox"/> 重複はない	<input type="checkbox"/> 一部重複している	<input type="checkbox"/> 重複している				
	事業継続により成果の向上が図られるか		<input checked="" type="checkbox"/> 図られる	<input type="checkbox"/> 一部図られない	<input type="checkbox"/> 図られない				
効率性	中学校教育活動の一環として行われる体育活動を通じて、生徒の健全な育成を図ることを目的とした中学校体育連盟の活動に補助金を交付することは有効である。								
	説明								
達成度	事業は当初の計画どおり実施されたか		<input checked="" type="checkbox"/> 実施された	<input type="checkbox"/> 一部未実施	<input type="checkbox"/> 実施されなかった				
	成果指標は達成したか		<input checked="" type="checkbox"/> 全ての指標達成	<input type="checkbox"/> 一部未達成	<input type="checkbox"/> 達成しなかった				
効率性	補助金を交付することで、事業計画どおり事業が達成されている。								
	説明								
個別評価	コストや業務量に見合った成果が得られたか		<input type="checkbox"/> 得られた	<input checked="" type="checkbox"/> 一部得られていない	<input type="checkbox"/> 得られていない				
	手段等の見直しによりコスト削減の余地はないか		<input type="checkbox"/> 余地はない	<input checked="" type="checkbox"/> 一部余地がある	<input type="checkbox"/> 余地がある				
	総合評価	梶岐市中学校体育連盟への補助金であり、効率的な運営がなされている。							
		説明							
総合評価	妥当性		有効性		達成度		効率性		4 = 適切・十分 3 = 概ね適切 2 = やや不適切・やや不十分 1 = 不適切・不十分
	4		4		4		3		
総合評価		A		A = 拡大・現状維持 B = 事業の進め方の改善検討 C = 事業規模や実施主体の見直し検討 D = 抜本的見直し、休廃止の検討					
今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合		<input type="checkbox"/> その他の見直し <input type="checkbox"/> 休・廃止 <input type="checkbox"/> H27年度で事業終了					
	今後の改革・改善目標								

【2次評価】 対象 対象外

今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休・廃止					
	意見等						

事業名		指定研究費補助金				作成日	28年 5月 25日			
実施方法		<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> その他				課名	教育総務課			
総合計画上の位置付け	基本指針	(4) 心豊かな人が育つまちづくり～教育・文化・スポーツ～			その他の該当する位置付け	班名	総務班			
	施策	<1> 次代を担う壱岐っ子の健全育成				事業分類	1	公的関与		2
	主要施策	② 学校教育の充実					予算費目	会計	一般会計	
	牽引プロジェクト	<input type="checkbox"/> いきいきわくわく観光コンビニエンス構想 <input type="checkbox"/> めざせ日本一！いきいき食の原産国構想 <input type="checkbox"/> 古代浪漫の宝庫！歴史と文化の島づくり構想 <input type="checkbox"/> 蛸が乱舞！悠々快適いきいきアイランド構想				款		教育費		
個別計画名										
行財政改革大綱上の位置づけ	推進施策									
	重点事項									
市民の参画・協働の手段										
事業の対象・目的・内容	対象（誰を、何を）	小・中指定研究校								
	目的（どういう状態にしたいのか）	指定研究事業の推進校として、学校における創意工夫をこらした取り組みの実施に対する経費の一部を補助し、児童生徒の健全な心身の育成及び学力の向上を図る。								
	事業内容（どのような方法で、何を行うのか）	平成25年度から小山弥兵衛や心涼尼とゆかりの深い箱崎小学校と旧和田山町（朝来市）の朝来市立東河小学校との交流のため朝来市へ訪問し、先人の業績について理解を深めることで人を思いやり助け合って生きることの大切さを学び、郷土を愛する気持ちを育てる。 平成27年度箱崎小学校児童10名が朝来市立東河小学校へ交流のため訪問した。								
事業期間	平成 25 年度 ～ 平成 年度（ 年間）				<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし					
根拠法令・要綱等	壱岐市補助金等交付規則壱岐市教育委員会指定研究事業補助金交付要綱									
事業費 / 年度	平成 26 年度（決算）			平成 27 年度（決算）			平成 28 年度（予算）			
直接事業費（千円）	241			244			123			
財源内訳	国・県支出金									
	地方債									
	その他特定財源									
	一般財源	241			244			123		
人件費（千円）	581			581			581			
内訳	職員（人・千円）	0.10 人	581	0.10 人	581	0.10 人	581			
	嘱託（人・千円）	人	0	人	0	人	0			
活動・成果指標	活動・成果指標名 (事業計画の進捗状況・達成度を示す。)		単位	26年度 (実績)	27年度 (目標)		28年度 (目標)		29年度 (目標)	
	①	指定校	校	1	1	1	1	1	1	
	②									
	③									
設定理由										

【 1 次 評 価 】					
妥当性	市民のニーズを反映しているか		<input checked="" type="checkbox"/> 反映している	<input type="checkbox"/> 一部反映していない	<input type="checkbox"/> 反映していない
	行政が実施することが適当か		<input checked="" type="checkbox"/> 適当である	<input type="checkbox"/> 一部適当でない	<input type="checkbox"/> 適当でない
	国や県、民間等のサービスと重複していないか		<input checked="" type="checkbox"/> 重複していない	<input type="checkbox"/> 一部重複している	<input type="checkbox"/> 重複している
	社会情勢の変化で実施意義が低下していないか		<input type="checkbox"/> 低下していない	<input checked="" type="checkbox"/> 一部低下している	<input type="checkbox"/> 低下している
有効性	説明 児童生徒の健全な心身の育成及び学力の向上を目指す本事業を支援することは妥当である。				
	施策の実現のため必要な事業か		<input checked="" type="checkbox"/> 必要である	<input type="checkbox"/> 一部必要でない	<input type="checkbox"/> 必要でない
達成度	目的を達成するための事業内容となっているか		<input checked="" type="checkbox"/> なっている	<input type="checkbox"/> 一部なっていない	<input type="checkbox"/> なっていない
	施策の中で類似・重複した事務事業がないか		<input checked="" type="checkbox"/> 重複はない	<input type="checkbox"/> 一部重複している	<input type="checkbox"/> 重複している
	事業継続により成果の向上が図られるか		<input checked="" type="checkbox"/> 図られる	<input type="checkbox"/> 一部図られない	<input type="checkbox"/> 図られない
	説明 指定研究事業の指定校がそれぞれ独自の工夫をこらした取り組みを実施することにより、児童生徒の健全な心身の育成及び学力の向上が図られ有効である。				
効率性	事業は当初の計画どおり実施されたか		<input checked="" type="checkbox"/> 実施された	<input type="checkbox"/> 一部未実施	<input type="checkbox"/> 実施されなかった
	成果指標は達成したか		<input checked="" type="checkbox"/> 全ての指標達成	<input type="checkbox"/> 一部未達成	<input type="checkbox"/> 達成しなかった
個別評価	説明 箱崎小学校が朝来市への交流訪問実施				
	コストや業務量に見合った成果が得られたか		<input checked="" type="checkbox"/> 得られた	<input type="checkbox"/> 一部得られていない	<input type="checkbox"/> 得られていない
総合評価	手段等の見直しによりコスト削減の余地はないか		<input checked="" type="checkbox"/> 余地はない	<input type="checkbox"/> 一部余地がある	<input type="checkbox"/> 余地がある
	説明 指定研究事業の推進校へ補助金であり、効率的な運営がなされている。				
総合評価		A	A = 拡大・現状維持 B = 事業の進め方の改善検討 C = 事業規模や実施主体の見直し検討 D = 抜本的見直し、休廃止の検討		
今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 統合
	今後の改革・改善目標	<input type="checkbox"/> その他の見直し <input type="checkbox"/> 休・廃止 <input type="checkbox"/> H27年度で事業終了			

【2次評価】 対象 対象外

今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 統合	<input type="checkbox"/> 見直し	<input type="checkbox"/> 休・廃止
	意見等						